

特別支援教育の充実に向けて

江東特別支援部通信

Vol.4



令和6年12月23日
都立江東特別支援学校長
松井 栄人
(文責：長瀬 憲二郎)

平素より本校の取り組みへの御理解、御協力をありがとうございます。

今年度、7月と11月に学校公開を実施いたしました。2回の実施で140名超の申し込みがあり、地域の関係機関の方や入学を考えている生徒や保護者の方に、本校の教育内容を知っていただく機会となりました。会場までの案内や作業学習の説明を生徒が行う場面もあり、「挨拶が素晴らしかった」、「説明が分かりやすかった」など、アンケートからうれしい御意見をいただくことができました。

さて、本校は、学校公開や学科説明会のように学校を実際に見ていただく企画だけでなく、地域との積極的な交流・情報交換も行っております。学校から飛び出し近隣の学校や地域のイベントに積極的に参加しています。今回の通信も前号に引き続き、交流活動について報告をさせていただきます。こうした取り組みは、地域とのつながりを深めると共に、活動を通じて互いを知り合う貴重な機会となっております。

企業での作業製品販売会

2学期には9月と12月に日興ビジネスシステムズ株式会社にて普通科作業学習で製造した、コースターや鍋敷き、野菜と職能開発科食品コースのスコーンなどを販売しました。お客様からの温かい言葉だけでなく、顧客ニーズに応じた製品開発などを目的に実施しています。

(担当：増山 陽介)



大江戸高等学校 作品交流

大江戸高等学校とは、それぞれの文化祭で美術作品交流を行っております。今年度は11月2日(土)、3日(日)開催された大江戸高校文化祭に本校生徒の作品を展示していただきました。

文化祭前の10月30日に生徒会役員生徒が参加し、美術作品の搬入と展示を行いました。大江戸高等学校の文化祭(飛翔祭)では、多くの方に作品を見ていただくことができました。本校の文化祭でも大江戸高等学校の作品を展示する予定ですので、ぜひ御覧ください。

(担当：石垣 祐子)



コーディネーターの連携

外部との連携の中には他校との連携もあります。その一つに都立版エリアネットワークがあり、高等学校と特別支援学校の教員が生徒の支援方法などについて一緒に考える事業があり、本校のコーディネーターも積極的に参加しています。それ以外にも都立特別支援学校7校連絡会（城東・臨海青海・江東・墨田・墨東・大塚ろう・葛飾盲）や江戸川エリアネットワーク連絡会（江戸川区が通学区域になる特別支援学校）などもあり、定期的に情報や情報交換を実施しています。それぞれの専門性や社会資源、人的資源など幅広い分野で連携を図っています。（担当：長瀬 憲二郎）

外部専門員

今年度も残すところあと3か月となりました。教員の専門性向上を目的に実施している事業ですが、一部の外部専門員は保護者の方の相談も承っております。御相談を御希望の場合は、お気軽に担任又は、学年のコーディネーターまで御連絡ください。

【相談可能な外部専門】

臨床心理士：心の問題全般を対象としてアプローチをする専門家

発達検査（WISC-IV等）やカウンセリングなど支援策（環境設定や指導など）の検討などを行います。

臨床発達心理士：発達の観点から対象を理解し、支援をする専門家

発達に基づくアセスメントと生徒理解や支援策（環境の調整や支援方法など）の検討を行います。

スクールソーシャルワーカー：様々な分野で問題や悩みを抱える人の支援や援助を行う専門家

医療、福祉関連機関との連携や各種サービスの紹介やサービスを受ける際の助言などを行います。

<生徒向け相談>

*心理士との相談(教員同席)

2/5(水)、3/11(火)、3/24(月)

予約枠

① 10:15 ②11:10 ③13:50

<保護者向け相談>

*スクールソーシャルワーカーとの相談(教員同席)

1/21(火)、2/18(火)、3/3(月)、3/11(火)

予約枠

①10:30~11:00 ②14:00~14:30

（担当：長瀬 憲二郎）

都立江東特別支援学校

〒135-0016 江東区東陽 4-11-45 電話 03(3615)2341 ファクシミリ 03(3646)5893

副校長 和田 努

主幹教諭 鈴木 幸枝 特別支援部主任 近藤 智子

特別支援教育コーディネーター <チーフ> 小野 恵美子 <普通科1年> 前嶋 祐子

<普通科2年> 山口 美奈子 <普通科3年> 長瀬 憲二郎

<職能開発科> 石垣 祐子